

じょうもんじん さんすう すうがく  
縄文人と算数・数学

近年、全国的に注目される阿賀野市の縄文時代。  
縄文人には、数字や図形に対して、どのような認識や世界観があったのでしょうか。  
市内の遺跡や出土品を通して考えます。  
この企画展は、新潟県と下越5市町が合同で開催する「地味にすごい下越の縄文時代」展のひとつです。

場 所:阿賀野市歴史民俗資料館 1 F 「地質と考古」展示室前スペース  
期 間:令和 4 年 4 月 22 日(金)～9 月 25 日(日)

※開催期間中の土・日・祝日のみになります

～展示内容～

- 〔展示 1〕 1～10 の数字や図形にちなんだ市内の縄文遺跡・出土品を紹介し、その関連性を読み解きます。
- 〔展示 2〕 縄文人のマジックナンバーや縄文尺など、数字に関する縄文人の世界観について紹介します。
- 〔展示 3〕 縄文研究に取り入れられている数理的手法を紹介します。皆さんも実際に計算してみましょう。



宇宙人！？ ナゾの 5 本指



なんだろう？ 上から見ると 6 角形



四角に並べられた人骨も解説

あ が の し れ き し み ん ぞ く し り ょ う か ん  
阿賀野市歴史民俗資料館

開 館 日:4 月～11 月の土・日、祝日のみ開館  
開館時間:午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分  
住 所:阿賀野市福永 910 番地(旧山手小学校校舎)  
連 絡 先:0250-62-5322  
(内線 325 生涯学習課文化行政係)



県内最大の土偶がお待ちしております

